

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和2年9月度)

対象期間: 令和2年 9月 1日～令和2年9月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	17.48 (トン /月)
汚泥(有機性)	159.10 (トン /月)
廃油	50.23 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	496.76 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	17.76 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	186.30 (トン /月)
廃発泡スチロール	3.81 (トン /月)
紙くず	12.39 (トン /月)
木くず	22.80 (トン /月)
繊維くず	26.67 (トン /月)
動植物性残渣	8.19 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.17 (トン /月)
廃酸	0.34 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	20.15 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	5.65 (トン /月)
合計	1,027.80 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1・2号炉二次燃焼室	1・2号炉ハグフィルター	1・2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

9月2日	-	-	-	-
------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	-	9月28日	9月28日	9月28日	9月28日
測定結果が得られた年月日	-	10月27日	10月27日	10月27日	10月27日
測定結果	-	11ppm	ND	10ppm	66ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	37.53
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	29.31

熔融スラグ発生量

数量(t)
175.6

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和2年8月度)

対象期間: 令和2年 8月 1日～令和2年8月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	53.62 (トン /月)
汚泥(有機性)	182.78 (トン /月)
廃油	59.81 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	445.86 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	19.44 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	151.84 (トン /月)
廃発泡スチロール	4.83 (トン /月)
紙くず	8.96 (トン /月)
木くず	29.59 (トン /月)
繊維くず	25.14 (トン /月)
動植物性残渣	7.97 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.09 (トン /月)
廃酸	0.87 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	21.05 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	81.06 (トン /月)
合計	1,092.91 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	2号炉二次燃焼室	2号炉バグフィルター	2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

8月19日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	-	8月26日	8月26日	8月26日	8月26日
測定結果が得られた年月日	-	9月25日	9月25日	9月25日	9月25日
測定結果	-	16ppm	ND	10ppm	72ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	60.30
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	0.00

熔融スラグ発生量

数量(t)
135.53

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](令和2年7月度)

対象期間:令和2年 7月 1日～令和2年7月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	28.57 (トン /月)
汚泥(有機性)	157.20 (トン /月)
廃油	52.90 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	600.34 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	58.04 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	170.11 (トン /月)
廃発泡スチロール	3.35 (トン /月)
紙くず	8.14 (トン /月)
木くず	19.66 (トン /月)
繊維くず	59.82 (トン /月)
動植物性残渣	6.38 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.19 (トン /月)
廃酸	0.00 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	21.51 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	4.28 (トン /月)
合計	1,190.49 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1・2号炉二次燃焼室	1・2号炉バグフィルター	1・2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

7月30日	-	-	-	-
-------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	75.12
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	0.00

熔融スラグ発生量

数量(t)
175.63

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](令和2年6月度)

対象期間:令和2年 6月 1日~令和2年6月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	51.96 (トン /月)
汚泥(有機性)	233.68 (トン /月)
廃油	62.55 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	625.21 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	12.07 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	159.49 (トン /月)
廃発泡スチロール	4.82 (トン /月)
紙くず	15.40 (トン /月)
木くず	34.71 (トン /月)
繊維くず	41.64 (トン /月)
動植物性残渣	9.90 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.65 (トン /月)
廃酸	0.30 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	19.53 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	22.97 (トン /月)
合計	1,294.88 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1号炉二次燃焼室	1号炉バグフィルター	1号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

6月16日	6月23日	-	-	-
-------	-------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	1号炉煙道				
排ガスの採取日	6月2日	6月2日	6月2日	6月2日	6月2日
測定結果が得られた年月日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日	7月2日
測定結果	0.0027ng-TEQ/m ³ N	15ppm	ND	12ppm	66ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	25.16
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	26.35

溶融スラグ発生量

数量(t)
154.3

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設](令和2年5月度)

対象期間:令和2年 5月 1日～令和2年5月 31日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	69.61 (トン /月)
汚泥(有機性)	220.4 (トン /月)
廃油	59.48 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	494.56 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	5.08 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	169.66 (トン /月)
廃発泡スチロール	4.49 (トン /月)
紙くず	7.15 (トン /月)
木くず	45.65 (トン /月)
繊維くず	60.68 (トン /月)
動植物性残渣	14.41 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	0.15 (トン /月)
廃酸	0.29 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	22.79 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
合計	1,174.40 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	熔融炉内の温度
測定位置	1.2号炉二次燃焼室	1.2号炉バグフィルター	1.2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

5月15日	5月22日	-	-	-
-------	-------	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫酸酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫酸酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	50.73
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	0

熔融スラグ発生量

数量(t)
0

[法15条の2の3]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却施設] (令和2年4月度)

対象期間: 令和2年 4月 1日～令和2年4月 30日

焼却した産業廃棄物の種類及び数量

種類	数量(単位)
産業廃棄物	
燃えがら	41.78 (トン /月)
汚泥(有機性)	209.34 (トン /月)
廃油	57.73 (トン /月)
廃プラスチック(軟質系)	489.01 (トン /月)
廃プラスチック(硬質系)	7.92 (トン /月)
汚れ廃プラスチック	193.46 (トン /月)
廃発泡スチロール	1.96 (トン /月)
紙くず	2.15 (トン /月)
木くず	29.73 (トン /月)
繊維くず	55.45 (トン /月)
動植物性残渣	16.85 (トン /月)
ガラス・コンクリート・陶磁器くず	5.45 (トン /月)
廃酸	0.21 (トン /月)
特別管理産業廃棄物	
感染性	20.03 (トン /月)
一般廃棄物	
可燃ごみ	0.00 (トン /月)
合計	1,131.07 (トン /月)

燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置(連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集じん器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度	溶融炉内の温度
測定位置	1,2号炉二次燃焼室	1,2号炉バグフィルター	1,2号炉煙道	二次燃焼室
測定結果が得られた年月日	別紙	別紙	別紙	別紙
測定結果	別紙	別紙	別紙	別紙

※別紙は事務所内に保管。

ばいじんの除去をおこなった年月日

5月1日	-	-	-	-
------	---	---	---	---

煙突から排出される当該排ガスの分析の実施状況と措置

	ダイオキシン類濃度	硫黄酸化物	ばいじん	塩化水素	窒素酸化物
排ガス採取位置	2号炉煙道				
排ガスの採取日	4月17日	4月17日	4月17日	4月17日	4月17日
測定結果が得られた年月日	5月22日	5月22日	5月22日	5月22日	5月22日
測定結果	0.000041ng-TEQ/m ³ N	10ppm	ND	10ppm	49ppm
排ガス採取位置	-				
排ガスの採取日	-	-	-	-	-
測定結果が得られた年月日	-	-	-	-	-
測定結果	-	-	-	-	-

※ ND: 定量下限値未満

※ ○煙突から排出される排ガス中のダイオキシン類の濃度測定・・・毎年1回以上

○ばい煙量又はばい煙濃度(硫黄酸化物、ばいじん、塩化水素および窒素酸化物に係るものに限る)を6月に1回以上測定

中間処理施設からの廃棄物(処理委託分)

種類	委託先	処理方法	数量(t)
ばいじん(飛灰)	(株)九州産廃処理センター	安定化	100.55
ばいじん(飛灰)	三池製錬(株)	山元還元	0

溶融スラグ発生量

数量(t)
243.2